第１７回北陸教育オーディオロジー研究会のご案内

**「第1７回北陸教育オーディオロジー研究会」を下記の日程で開催いたします。**

**聴覚障害教育や聴覚活用に携わる人たちの研修と情報交換の場です。**

**この研修会はどなたでも参加できます。大勢の皆様方の参集をお待ちしています。**

**本年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止や安全確保の観点から、**

**オンデマンド配信と紙面発表による開催を予定しています。**

**なお、会報第３３・３４合併号を会員各位にお届けいたします。**

１　会　期：２０２１年８月１８日（水）～３１日（火） 《オンデマンド配信期間》

２　講　演：「難聴のある子どもの発達と言葉」 講師　庄司　和史　先生（信州大学）

**講演について**

|  |
| --- |
| 難聴が及ぼすもっとも大きな影響は言葉の発達だと言われます。しかし、私たちは日々の実践の中で聴覚補償を行うだけでは言葉の発達を保障できないということを実感しています。子どもは人とのつながりの中で様々にかかわりながら育っていきます。教育は、そうした育ちをしっかり支えなければなりません。発達をどうとらえるか、その中で子どもの言葉の発達を進める指導の専門性について考えたいと思います。 |



**講師略歴**

信州大学学術研究院総合人間科学系教授（教職支援センター所属）

１９５７年：北海道夕張市生まれ

１９８１年：日本福祉大学社会福祉学部卒業

２００５年：筑波大学大学院修士課程修了　修士（教育学）

１９８１年：北海道札幌聾学校教諭

１９８８年：筑波大学附属聾学校（現国立大学法人筑波大学附属聴覚特別支援学校）教諭

２００８年：信州大学全学教育機構准教授、２０１３年同教授、２０１５年より現職

**著　　書**

○大沼直紀監修／立入哉・中瀬浩一編「教育オーディオロジーハンドブック　聴覚障害のある子どもたちの　『きこえ』の補償と学習指導」　Ⅲ章3節 聴覚障害幼児の発達と指導　　ジアース教育新社 2017

○四日市章・鄭仁豪・澤隆史・ハリークノールス・マークマーシャーク編「聴覚障害児の学習と指導」3章 乳幼段階の指導と心理的配慮　　明石書店 2018

○小山茂喜編 よく分かる教職シリーズ「教育実習安心ハンドブック」　1章 教師の資質と教育実習の役割　5 子供理解の基本、6 特別なニーズのある子供の教育　学事出版 2018

○庄司和史著　よくわかる教職シリーズ「介護等体験安心ハンドブック」　学事出版 2018（単著）

○河野桃子編　よく分かる教職シリーズ「はじめての教職論」　11講 これからの共生社会に向けて　　学事出版2021

○宇高二良・長嶋比奈美・加藤哲則編　特別支援教育免許シリーズ「聞こえの困難への対応」　3章2乳幼児期の指導　建帛社2021

　　３　講　座

|  |  |
| --- | --- |
| 講　座　【１】　 …映像配信…  『小学校で２００の語彙をー難聴児の英語学習』 | 講　座　【２】  『オンライン交流の取り組み』 |
| 通常学級で学ぶ小学生の支援の焦点となるVocaburary　Trainingを取り上げます。聴覚活用をベースとし、文字や書記言語も活用する方法の紹介です。音声に関する説明で，字幕では情報保障できない内容を含みます。予めご諒解下さい。  担当：白井一夫（新潟薬科大学） | 本校では昨年度からオンラインでの交流を手探り状態ではありますが、幼・小・中・高すべての学部で行ってきました。各学部で行ったオンライン交流の取り組みを紹介するとともに、北陸地区の各校での取り組みについてもアンケート調査を行い、今後のよりよいオンライン交流の在り方について探りたいと思います。  担当：廣瀬英子・清水千草（富山聴覚総合支援学校） |
| 講　座　【３】  　『福井県立ろう学校における地域支援』 | 講　座　【４】  『北陸のろう者のあゆみとろう教育』 |
| 本校は、乳幼児期から青年期までの聴覚障がい児・者、および関係する在籍校や各機関に対して聴覚に関する専門的支援を行う県内唯一の学校であり、センター的役割を果たしています。ここでは、その中から、本校の教育相談活動について紹介します。  担当：宮本りつ子・福田美喜子（福井県立ろう学校） | 北陸のろう者のこれまでの組織的な活動を紹介し、どのような課題を抱えてきたかを述べます。さらにＩＣＴを取り入れた情報活用の現状にもふれておきたい。また当事者からみたろう教育について、ろう学校関係者に考えていただきたいことを提起します。そして近年、聴覚障害児(者)に関する施策の見直し等が進められていますが、全日本ろうあ連盟の考え方についてコメントしたいと思います。  担当：石倉義則・小中栄一（富山県聴覚障害者協会） |

　　４　会費（年会費）　　１,０００円

・振込先　　　　ゆうちょ銀行　店名三二八　　普通預金　　口座番号１１１６１７９

　　　　　　　金融機関コード９９００　店番３２８　名義：北陸教育オーディオロジー研究協議会

・納入期限　　令和３年８月１６日（月）

＊会費の送金については下記問合せ先へご相談ください。

　　５　今後の予定

　　　・７月１６日までに各校・各県の会員名簿を作成し意見集約をする。

　　　・８月１８日～８月３１日 講演・講座の映像を配信する。

　　　・８月１６日までに会費を指定の口座に送金する。

６　問合せ先・連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◆事務局◆　富山県立高岡聴覚総合支援学校　（担当：三輪弘恵　）  〒９３３-０８２４　富山県高岡市西藤平蔵 ７００  TEL：０７６６-６３-６３８５　FAX：０７６６-６３-５８８４  E-mail[**miwa-hiroe@ed.pref.toyama.jp**](mailto:miwa-hiroe@ed.pref.toyama.jp) | | |
| 新潟県  　 同  富山県  石川県  福井県 | 丸山　顕  佐藤隆子  廣瀬英子  長野美奈子  田邊みちよ | （新潟県立新潟聾学校）　　　TEL：０２５-２７３-５８９８　FAX：０２５-２７１-３１０６  （新潟県立長岡聾学校）　　　TEL：０２５８-３８-０１９１　FAX：０２５８-３９-５６６５  （富山聴覚総合支援学校） TEL：０７６-４４１-９１７２　FAX：０７６-４４１-９１８８  （石川県立ろう学校）　　　　　　 TEL：０７６-２４２-６２１８ FAX：０７６-２４３-４８０６  （福井県立ろう学校）　　　 　　 TEL：０７７６-２４-５１９０ FAX：０７７６-２４-５２０７ |